

はじまります！



誰もが主役 多様な協会へ

quota system

日本作業療法士協会

日本作業療法士協会にとっての会員は「誰もが主役」です
誰もが安心して作業療法士として働き 学び 成長し続けられるために
協会は多様な意見を反映するための多様な役員組織を作ろうとしています

次期役員選挙では その第一歩として
「ジェンダーに着目した候補者クオータ制」が導入されます
「ジェンダーに着目した候補者クオータ制」では 役員選挙の立候補者のうち
女性および男性それぞれの立候補者が¹
理事ならば8名以上 監事ならば1名以上必要となります²

あなたの大切な言葉や行動が 未来の私たちを後押ししてくれます
そして あなたの日々の経験こそが 協会活動には必要です
ぜひ一緒に 作業療法士の未来を創っていきませんか？

¹ 日本作業療法士協会に登録された性別を用います（性別は自己選択が可能です）

² 理事および監事の定員のうち それぞれの性別が3割以上となるのが条件となっています（役員選出規程）

一般社団法人 日本作業療法士協会

<http://www.jaot.or.jp/>

「誰もが主役 多様な協会へ」推進チームの詳細はこちらから▷

